



兒こ雷らい也や豪傑こうかく譚たん
 上の卷
 三
 冊



^13
 3878
 63

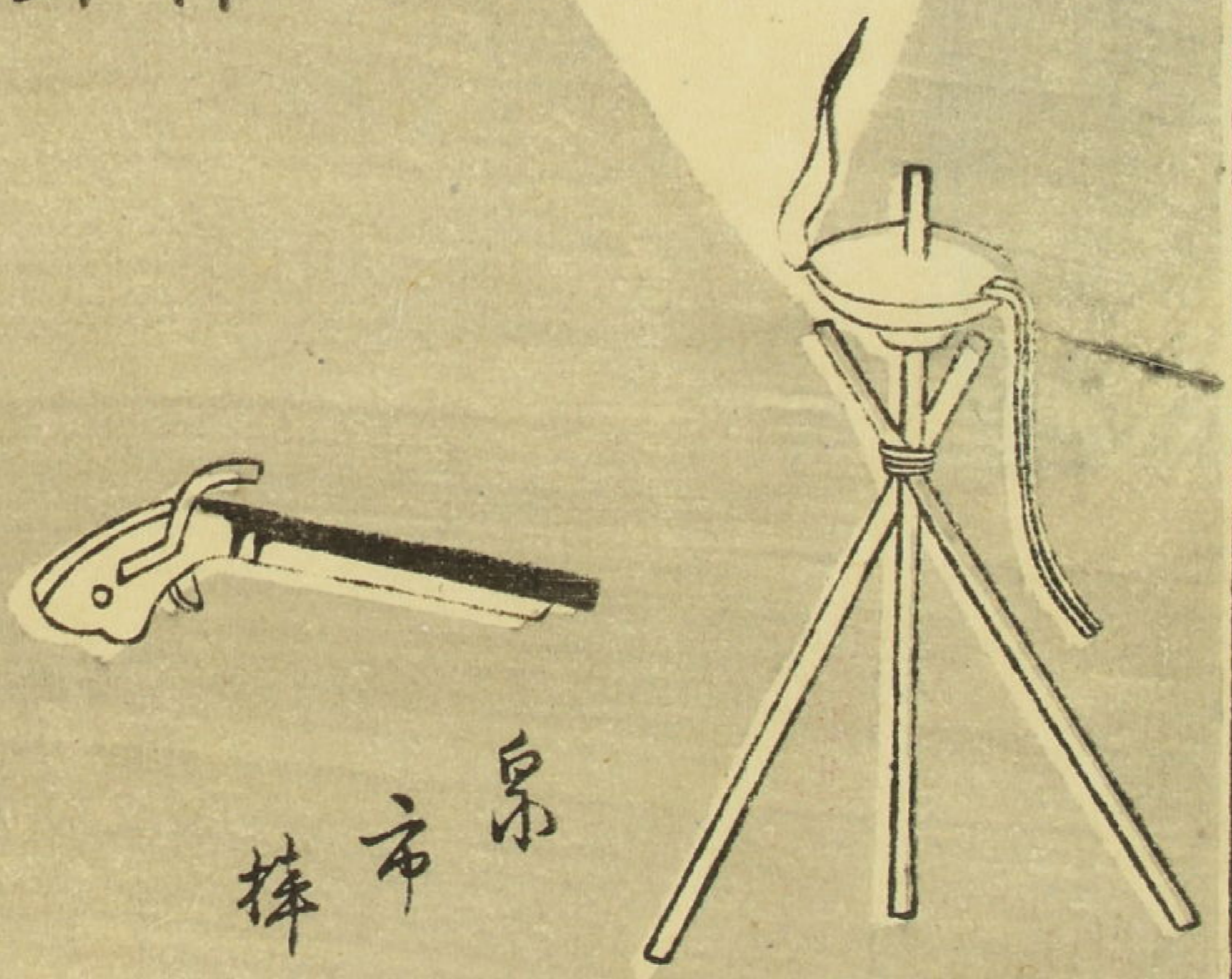


門 13
 號 3878
 卷 63

兒雷也
 豪傑譚

上卷

柳下亭作
 一壽多画



泉市棒

五九 一 五九

『藤がたれは浮世のどく地』他に見ぬ井蛙の筆頭も成策子にわれを
 『さうさ』と云ふは『あられも物性』と吟じてる句ふむくく必定見
 飽るのんと思外『養養』去年よりつる村の郎『昨年えー
 後集』と云ふと力草ふ綴とも目新け本更もたつ研ハハつも
 『池』と云ふは『閑雅』住居賤機山の養と去持氏殿の
 加勢の爲り寛行が鎌倉山『軍』と云ふは『池』と云ふは『寄來』敵
 打推高名手柄も『や』と云ふは『池』と云ふは『寄來』敵
 星標の段杯の腰稿も『や』と云ふは『池』と云ふは『寄來』敵
 『池』と云ふは『寄來』敵
 中よりどびく技出毎変蛙の這るる是兒雷也の節詞ありあり

安政戊午獻歳
 柳下亭種員記

五九 一 五九



五十嵐の
奴隷
北内



同家の
侍の
細手

月影家
女臣
五十嵐典膳
猛連

色太郎
顯廣

市左衛門
足利左馬頭
持氏朝臣

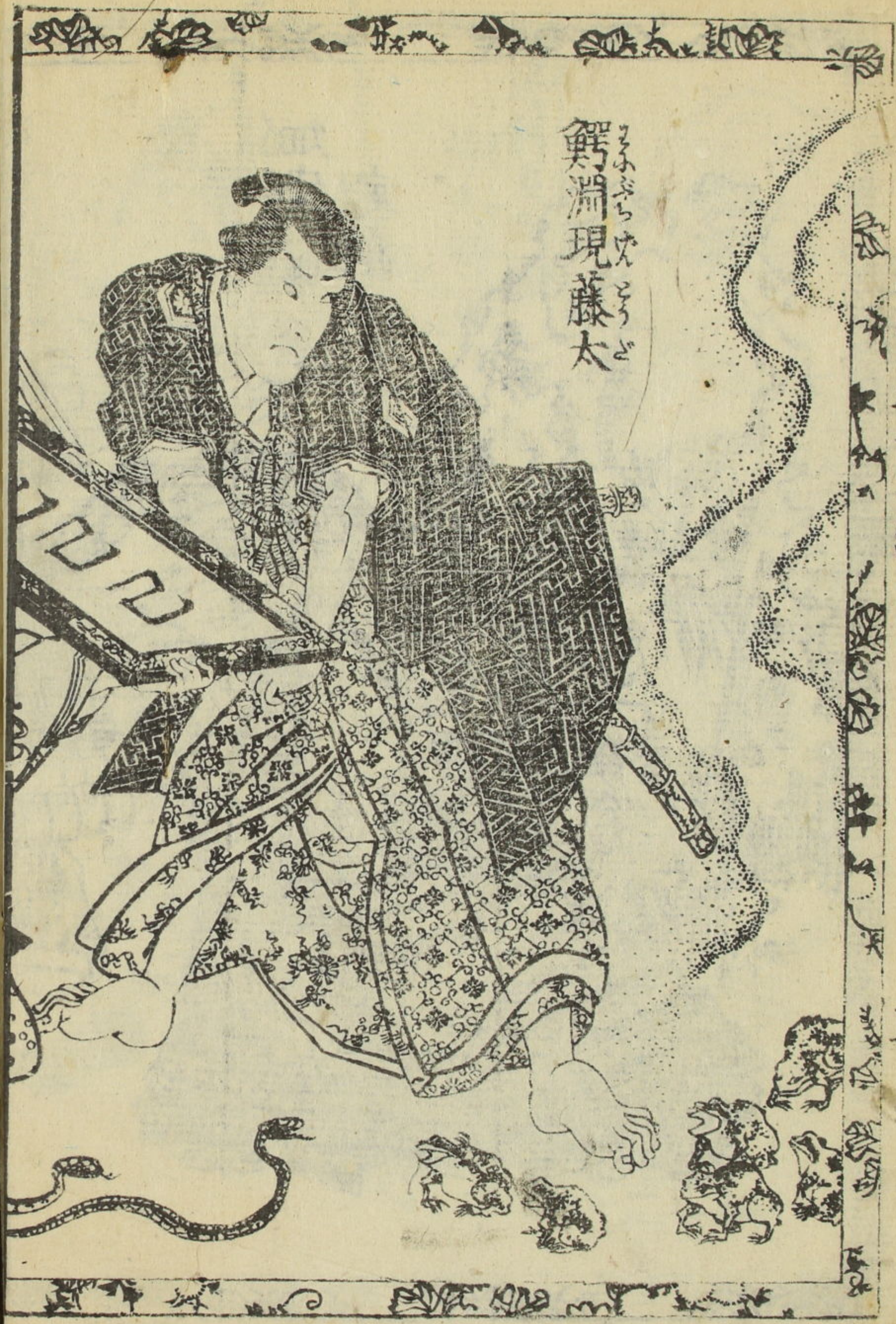
大膳
守大膳
定直





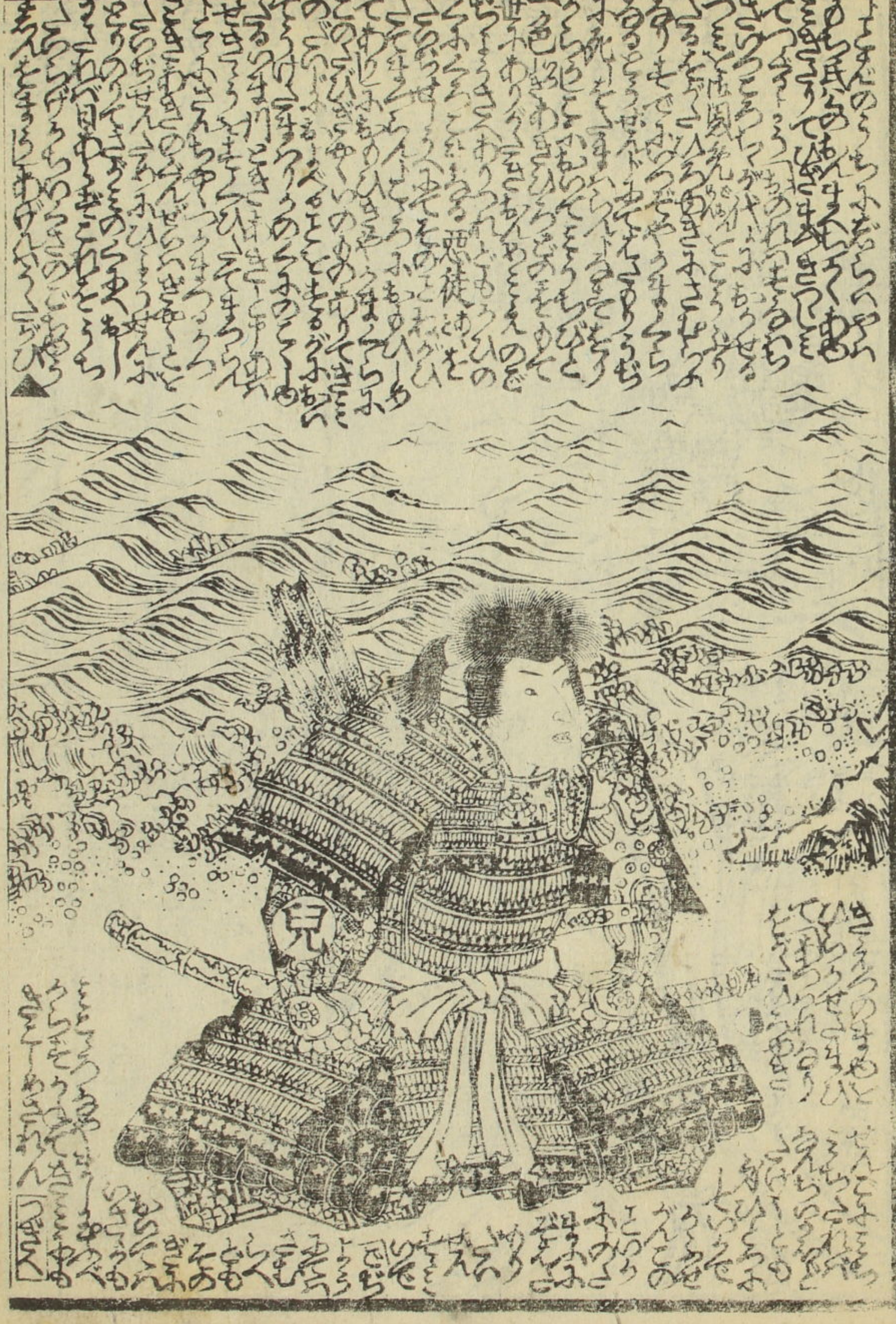
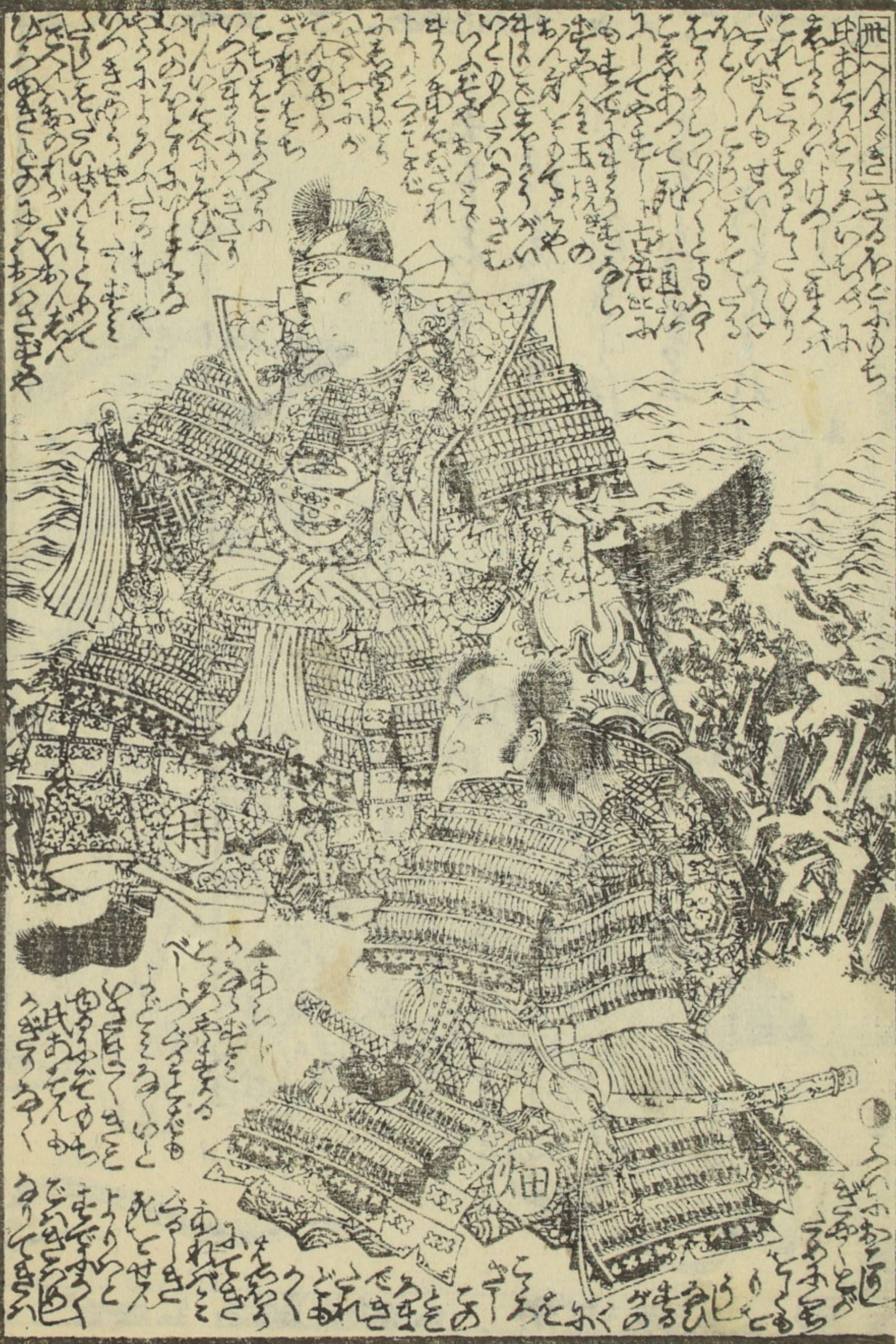
望月右内
 白
 露
 娘

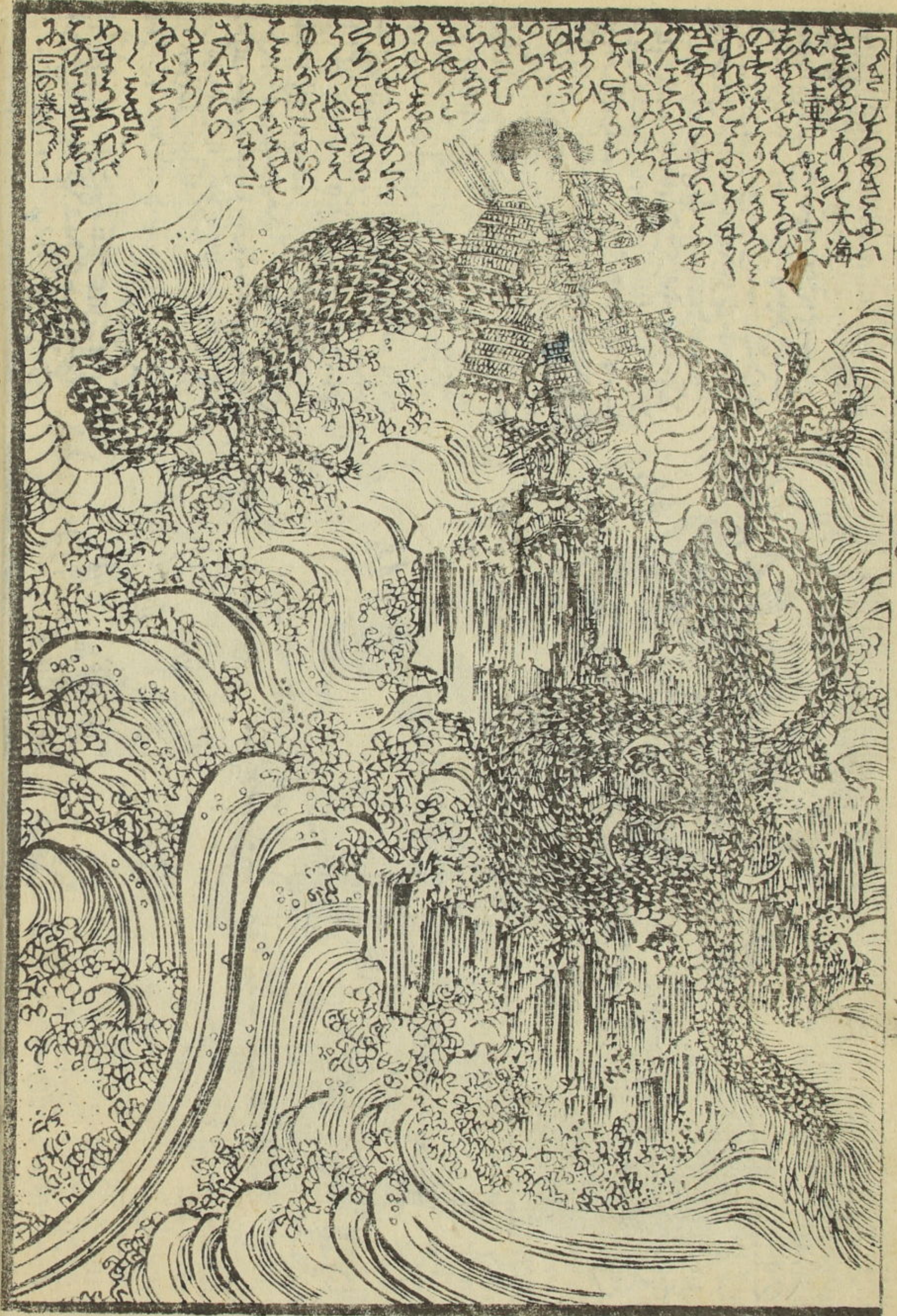
望月右内
 白露娘



鶴洲現藤太

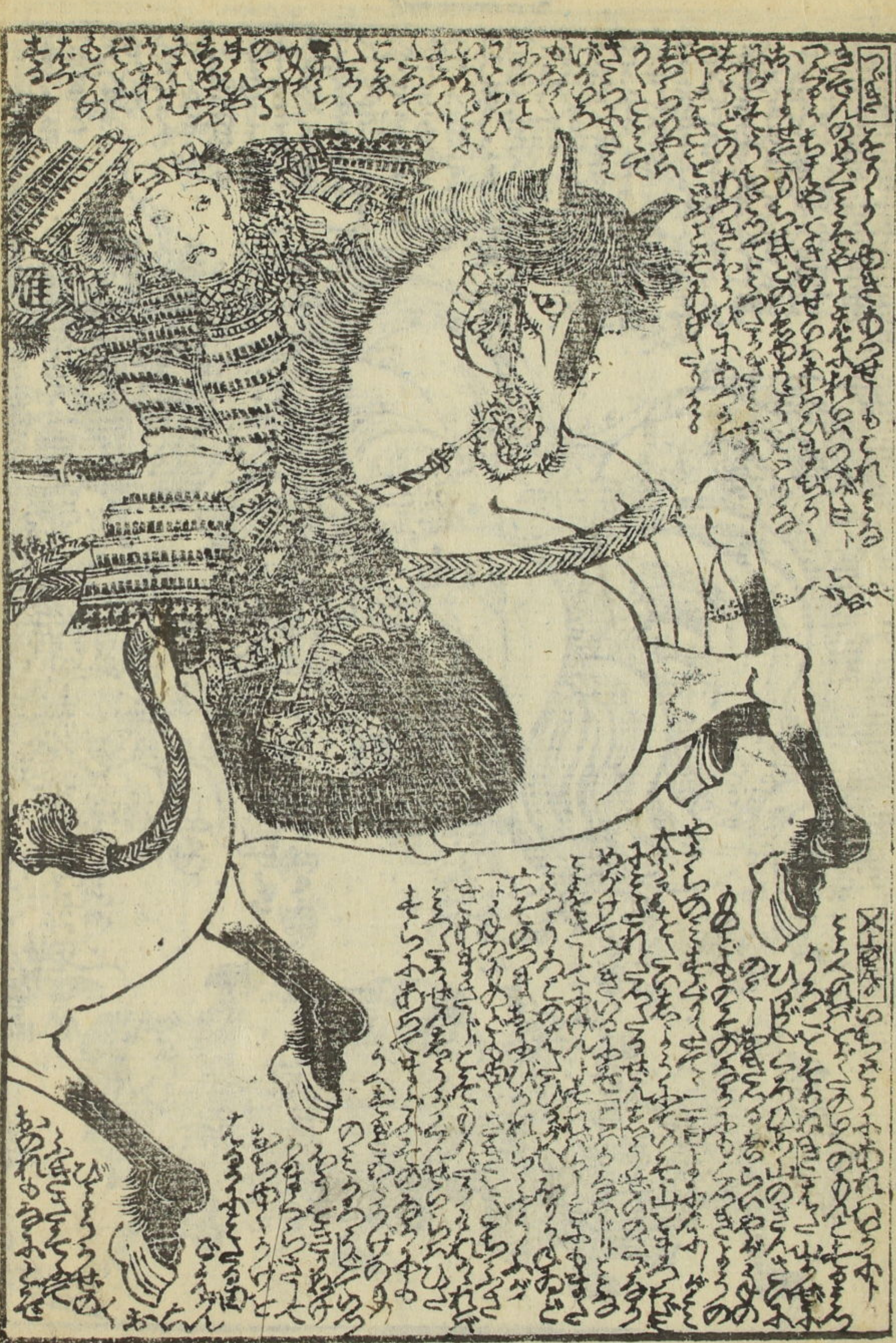
鶴洲現藤太



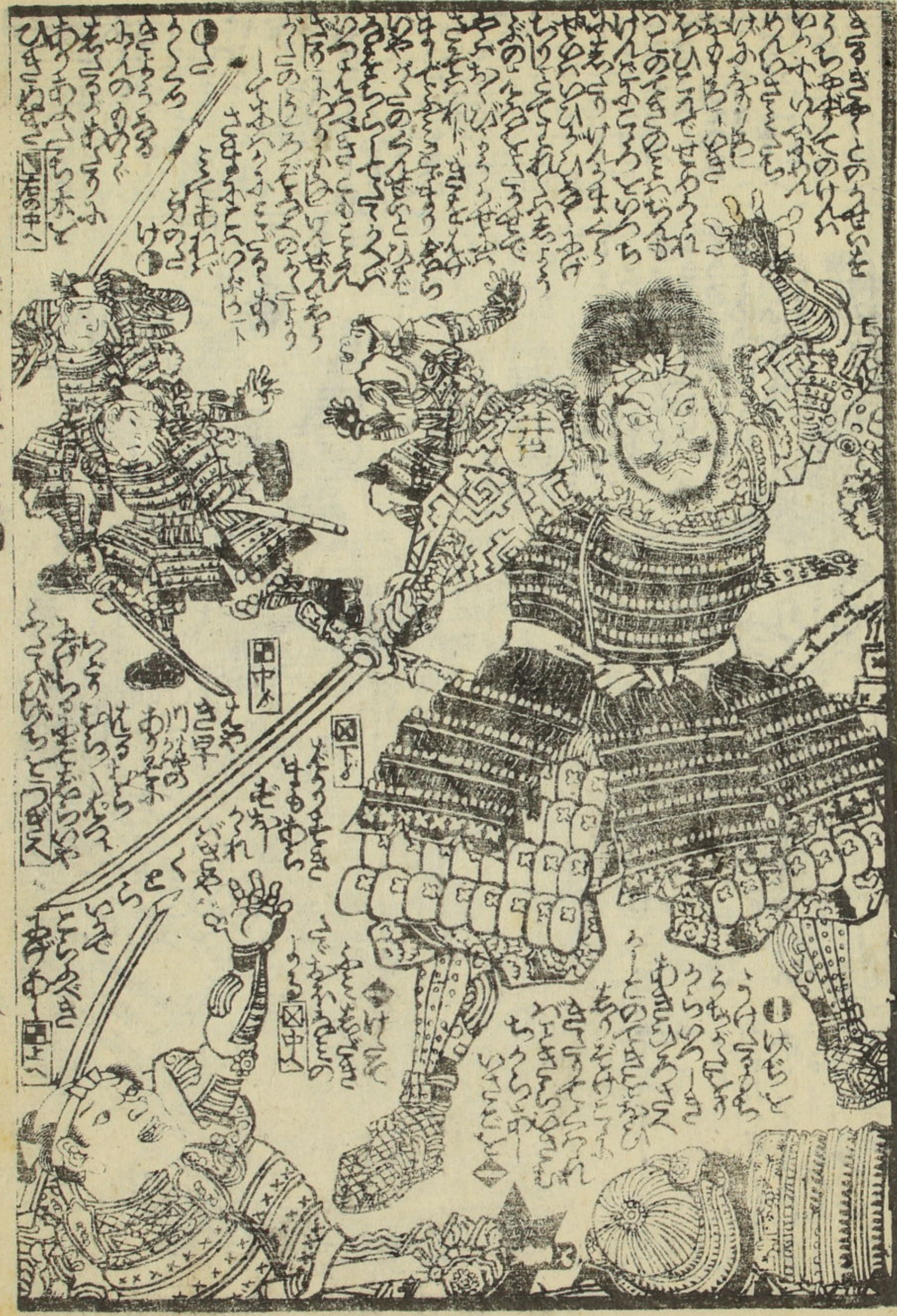


片断七州二編

五

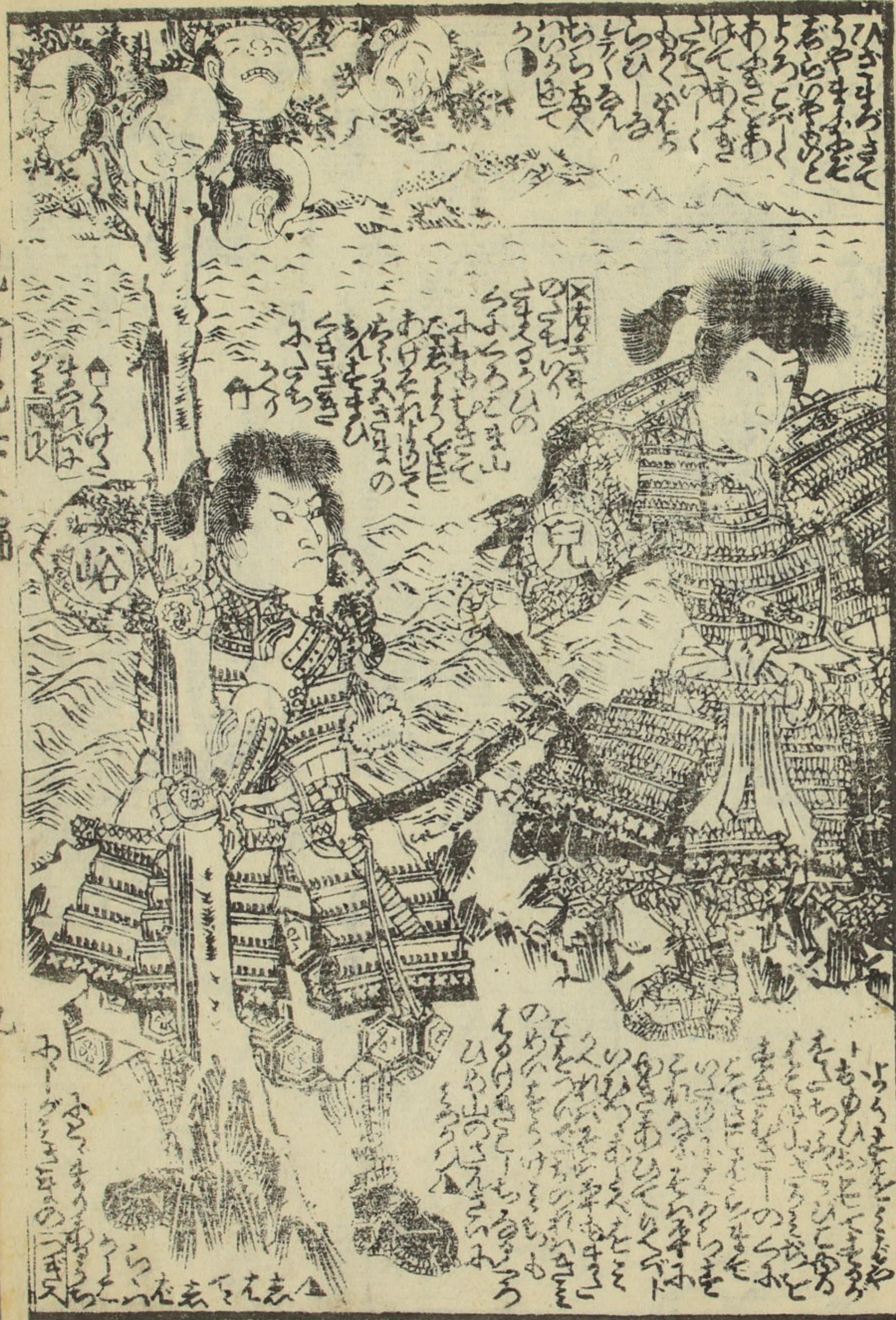


元寇七廿二



元雷也廿一編

七



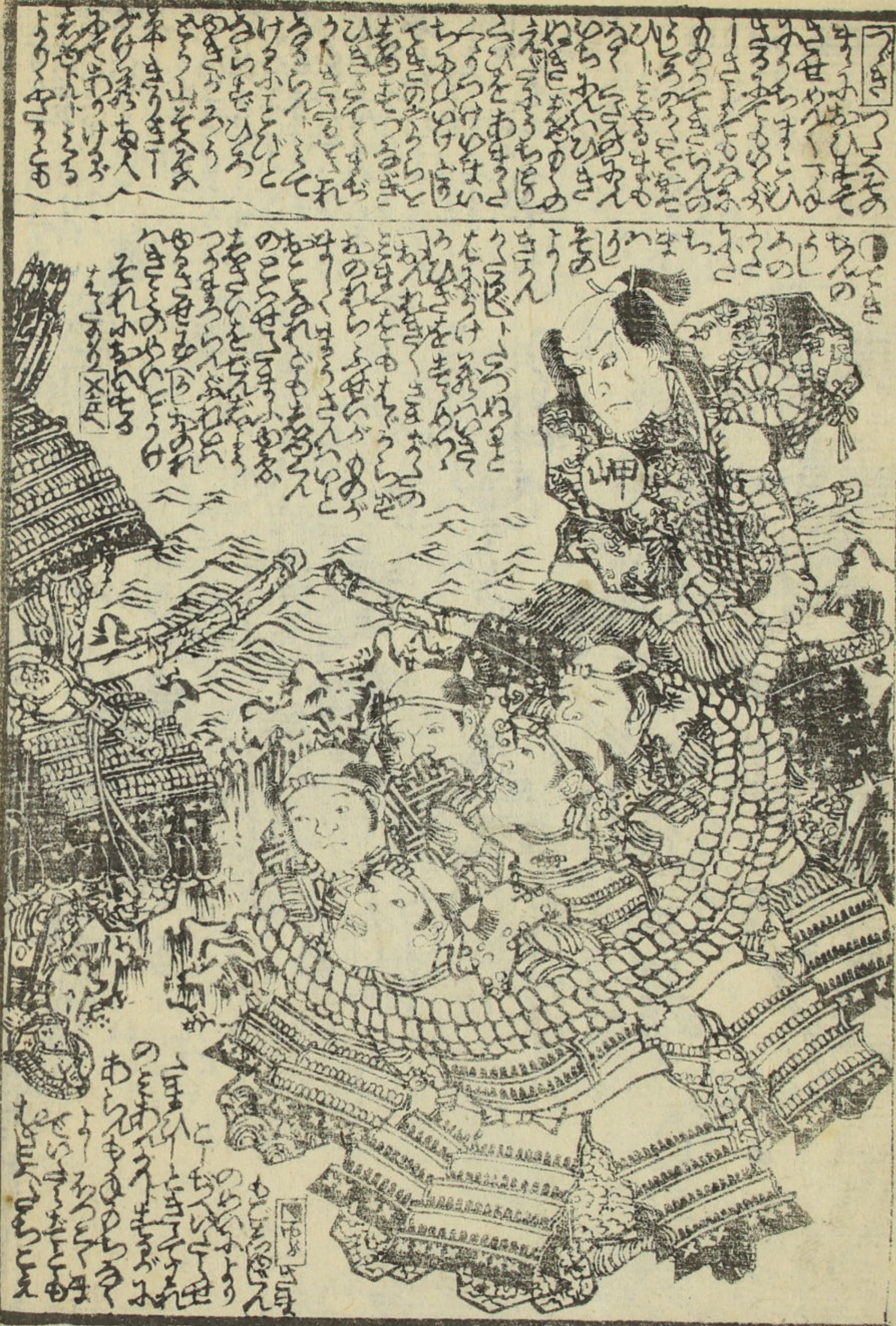
山崎の戦い

山崎の戦い
徳川軍の勝利
豊臣軍の敗北
この戦いは
徳川家康の
勢力を拡大
させた重要な
戦いである。

山崎の戦い
徳川軍の勝利
豊臣軍の敗北
この戦いは
徳川家康の
勢力を拡大
させた重要な
戦いである。

山崎の戦い
徳川軍の勝利
豊臣軍の敗北
この戦いは
徳川家康の
勢力を拡大
させた重要な
戦いである。

山崎の戦い
徳川軍の勝利
豊臣軍の敗北
この戦いは
徳川家康の
勢力を拡大
させた重要な
戦いである。



山崎の戦い
徳川軍の勝利
豊臣軍の敗北
この戦いは
徳川家康の
勢力を拡大
させた重要な
戦いである。

山崎の戦い
徳川軍の勝利
豊臣軍の敗北
この戦いは
徳川家康の
勢力を拡大
させた重要な
戦いである。

山崎の戦い
徳川軍の勝利
豊臣軍の敗北
この戦いは
徳川家康の
勢力を拡大
させた重要な
戦いである。

山崎の戦い



一 兎雷也豪集潭

四拾八篇

書録 地木 厩屋

一 休單紙

拾五篇

芝神 四前

一 風俗淺間嶽

拾四篇

和屋

市兵衛

一 黄糸永六盡孟

拾七篇

銀座 自

同 支店

